

遺伝学的出生前診断を

ご希望の患者さんへ

遺伝カウンセリングを受けていただく必要があります。検査の種類によって、検査可能な時期が決まっています。検査前に遺伝カウンセリングを行う必要があるため、妊娠13週0日までにご予約ください。

当院産科に通院中の方は、外来担当医にご相談ください。他院に通院中の方は、通院中の医療機関の担当医から当院への紹介が必要となります。

患者さんから直接の予約は受け付けておりません。予約枠が埋まり次第、予約受付は終了となります。

超音波スクリーニング検査を

ご希望の患者さんへ

妊娠18週～妊娠20週の妊娠中期胎児超音波スクリーニング検査、妊娠25～妊娠30週の妊娠後期胎児超音波スクリーニング検査は当院072-804-0101（代表）へ電話の上超音波スクリーニング検査希望で女性診療科を受診したい旨をお伝えください。

外来診察日



・周産期遺伝外来 毎週月曜日、水曜日、木曜日
詳細は周産期遺伝外来でご案内します。

・胎児中期超音波スクリーニング検査および、妊娠後期胎児超音波スクリーニング検査は週数に応じて指させていただきます。

詳しくは病院ホームページをご覧ください

交通のご案内



京阪電車・枚方市駅から「徒歩約3分」



シャトルバスをご利用下さい。

※シャトルバスの時刻表は当院のHPでご確認ください。

- <休診日> 日曜日、祝日、第2・第4土曜日
年末年始（12月29日～1月3日）
- <診療受付時間> 初診：8時30分～13時30分
再診：8時30分～11時30分
- <再来受付機> 8時～17時
- <病院開門> 7時30分

関西医科大学附属病院
女性診療科



〒573-1191 枚方市新町2丁目3番1号

TEL 072-804-0101

http://www.kmu.ac.jp/hirakata/visit/treatment/suport_section/nipt.html

出生前診断 のご案内



- ◇NIPT：母体血胎児染色体検査
- ◇妊娠初期コンバインド検査
- ◇妊娠初期超音波スクリーニング検査
- ◇クアトロテスト™
- ◇羊水検査

- ◆妊娠中期胎児超音波スクリーニング検査
- ◆妊娠後期胎児超音波スクリーニング検査

関西医科大学附属病院
女性診療科



安心して出産を

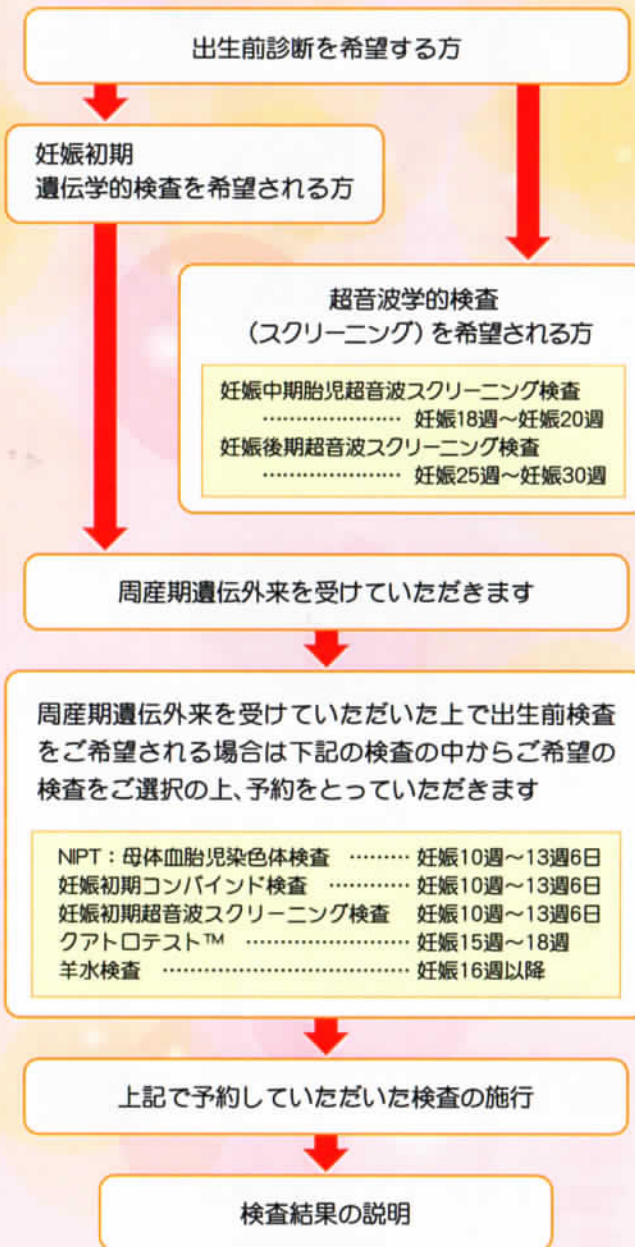
迎えていただくために

妊娠や出産による不安はたくさんありますが、赤ちゃんの健康状態はほとんどの妊婦さんやご家族にとって気になるところではないでしょうか。実際に当院を受診される妊婦さんからも「赤ちゃんが元気に生まれてくるか心配です」という声をよく聞きます。

当院では安心して出産を迎えていただくために出生前診断を行っております。出生前診断とは、赤ちゃんが生まれつき構造の問題や染色体の問題をもっていないかなどを、お母さんのおなかの中にいる間に調べる検査です。前もって赤ちゃんの健康に関する情報を知っておくことにより、赤ちゃんが生まれた後の治療やご両親のこころの準備ができる場合がある一方で、診断がつくことによって悩みが増える場合もあります。胎児超音波検査や染色体異常の診断やリスクを判定するもの（遺伝学的検査）を行うとともに、それらの検査についてのご相談などを行う周産期遺伝外来を提供しております。



当院での出生前診断の流れ



NIPT：母体血胎児染色体検査

お母さんの血液検査から胎児に染色体の病気（21トリソミー（ダウン症）など）があるかを検出する検査です。下記のいずれかに該当する方のみ受けることができます。

条 件	出産予定日の年齢が 35 歳以上 ※凍結胚移植による妊娠の場合排卵時の妊婦年齢が 34歳2ヶ月以上
	染色体疾患（21トリソミー・18トリソミー・13トリソミー）に該当する子どもを妊娠・分娩した経験がある。
	おなかの中にいる赤ちゃんが染色体疾患（21トリソミー・18トリソミー・13トリソミー）である可能性を指摘されている場合

妊娠初期コンバインド検査

お母さんの血液検査と胎児の初期の詳細な超音波検査により21トリソミーと18トリソミーの確率を算出します。年齢制限はなく、週数すべての妊婦さんが検査可能です。